

特集 ライブラリカフェ 1

250文字ブックレビュー 2,3

1階学習コーナー 特集展示 4
新PC導入!

貸出ランキング 新着DVD

息抜きの散歩道

特集

ライブラリカフェ

カフェにいるような気軽な感じで、最先端の話題や研究の面白い話を聞いたり話したりしてみませんか?



ふらりとカフェに寄ったら、面白いイベントがやっている。ちょっと覗いていこう。そんな気軽さで、コーヒー片手に研究の話題を語り合う場。それが「ライブラリカフェ」です。本学教員を講師にお迎えし、専門分野の最先端の話題などを研究のエピソードや裏話を交え、お話しいただいています。また、先生を囲んでのコーヒートークでは、さらにくつろいだ雰囲気でお話をお楽しみいただけます。



6/30開催の「第3回ライブラリカフェ」では、佐藤杉弥先生(共通教育系)に「宇宙はプラズマに満ちている！」というテーマで、実験を交えてお話しいただきました。



このライブラリカフェ、実は学生ボランティア「ライブラリサポーター」が企画・運営しています。テーマの選定、先生への講演依頼、ポスター制作、当日の司会進行などを担当しています。



現在はメンバーは5名で活動しています。皆様のご参加お待ちしております。

ライブラリサポーターを募集します。

LCセンターをより魅力的な場所にするため、「学生目線」でお手伝いして下さる方を募集します。

本が好き、図書館が好き、大学生活を充実させたい方などたくさんのご応募お待ちしております。

応募資格

本学に在籍する学部生・院生
学科・学年不問
無償ボランティアでの活動となります。

活動期間

年度単位。
月1回程度のミーティング、イベントや作業中はその都度集まります。

活動内容

ライブラリカフェ等イベントの企画、及び運営・補助

応募方法

応募用紙をLCセンター2Fカウンターに提出。

開館カレンダー

10月 October						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月 November						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月 December						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2015年 1月 January						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

通常	通常開館日	9:00~20:30	午後	午後開館	13:00~17:00
短縮	短縮開館日	9:00~17:00	閉館	閉館	【日曜日・祝祭日・本学休業日】

250文字ブックレビュー

もし君に恋人がいなかったとしても、例え君に友だちが一人もいなかったとしても、本さえあれば淋しくはない。
LINEを切って、さあ、書棚から一冊の本を取り出そう！

『日本史の謎は「地形」で解ける』 竹村 公太郎/著 PHP/刊

210.04
Ta 63
1

配架場所：3階

日本史の定説を地形を観察することによりひっくり返してくれるのが本書である。例えば、日本は、13世紀に当時世界最強と呼ばれたモンゴル軍の来襲（元寇）を二度受けたが、どうにか撃退した。多くの歴史家はこの日本の勝因をモンゴル軍の船団が嵐に襲われて壊滅したからと分析している。多くの人々も日本の勝因をそのように考えていると思う。本書では、日本の勝因をその戦場の地形に注目して解き明かしている。元寇以外にも17の定説がひっくり返されている。本書から、さらに歴史はどのように作られ、継承されてきたかも理解できる。

梅崎 栄作（機械工学科）

『弱いつながりー 検索ワードを探す旅ー』 東 浩紀/著 幻冬舎/刊

914.6
A 99

配架場所：9階

私たちは毎日何かしらのインターネット検索をしていると思います。とりあえずキーワードを入れて「ぐぐれ」ば、いろいろと情報が出てくるのでとても便利です。しかし、Googleは予測検索などの機能が進化しており、私たちは自由に検索しているつもりでもGoogleが取舍選択した枠組みの中で情報を得ていることになっていたらどう思いますか？ こういうコントロールから逸脱するためにはGoogleが予測できない言葉で検索すればよく、そのような言葉を手に入れるためには環境を変えるための旅に出ればよいと、書かれています。本書は、日頃、何気なく使っているインターネット検索について考える参考になると思います。

高瀬 浩史（情報工学科）

『計算機屋かく戦えり 新装版』 遠藤 諭/著 アスキー・メディアワークス/刊

548.2
E 59

配架場所：7階

便利に軽快に使っているPCは、いつ・どこで・だれが創ったのか、ご存じですか。現在のPCの基礎は、1950-70年代に日本のコンピュータ業界が驚異的な成長を遂げ形成されました。本書は、こうした日本のコンピュータ業界を築いた当事者達のインタビュー集で、開発に関する苦労話を多く掲載し、先駆者として新技術を成し遂げることの素晴らしさを教えてくれます。いつの時代にも最先端の現場がある。若いから最先端の現場にいるのではない、志があるから最先端の現場で仕事ができる。もっと、日本の技術者であることに誇りを持とう。

丹治 明（機械工学科）

『将の器 参謀の器 あなたはどちらの“才覚”を持っているか』 堂門 冬二/著 青春出版/刊

281
D 85

配架場所：3階

「いいリーダー（参謀）とは？」組織で上を目指す人が自分の立場でどう行動すべきかを考える一助になる本です。軽妙かつ平易な表現で、歴史上の人物がその立場でどのように行動していったかを紹介されています。昨今は、世代間で考え方に大きなギャップがある時代だそうですが、「今時の若い者は…」と言うのは昔からあったわけで、そんな時代であっても人を動かすために必要なことは何かを例を出しながら語っています。高度成長期・バブル期に社会人になった人が悩むニコポンが通じない世代の接し方についても説明されています。

滝田 謙介（創造システム工学科）

『天地明察』 冲方 丁/著 角川書店/刊

913.6
U 13

配架場所：3階

本屋大賞を受賞しV6の岡田准一主演で2012年に映画化されたので、この本を読んだことある方も多いと思います。簡単に言えば江戸時代前期の囲碁棋士で天文暦学者の渋川春海の生涯を描く時代小説なのですが、小説で取り上げられている改暦作業の「ワクワク感」が似ているのです。エンジニアが心血を注いで何かを作り上げていくときの「ワクワク感」に、です。いろいろ失敗しながらも真理に近づいてゆく感じ、完成したものが性能を発揮するか検証するときのドキドキする気持ち。そんな喜びを少しでも感じ取ってもらえたらよいのですが。

宇賀神 守(電気電子工学科)

『はじめての言語ゲーム』 橋爪 大三郎 /著 講談社 /刊

081
Ks
2004

配架場所
2階文庫・新書

どうして人間は言葉で意思疎通することができるのか？これは、簡単そうでなかなか難しい問題です。この難問に「言語ゲーム」というアイデアで挑んだのが哲学者のヴィトゲンシュタインです。著者によれば、「言語ゲームとは、ルールに従った人々のふるまいのこと。すなわち、人びとのふるまいの一致」なのだそう。ふるまいが一致しているからルールが生まれ、そのルールに従うからふるまいが一致する。なんだか、禅問答みたいですね。言葉で分かり合ったと思っ

大橋 裕太郎(情報工学科)

『暗室』 吉行 淳之介/著 講談社/刊

918
Sh 61
42

配架場所：8階

文章の巧みさ、流れの自然さや繊細さ、さまざまな点から同じ著者による作品中随一の完成度を誇る。特に、後に続くあらゆる事柄の予兆が込められた冒頭の1章には、限られた字数の中に暗示、隠喩、換喩など、小説の醍醐味のひとつである多様なレトリック（修辞）が駆使されている。個々に取り上げれば何ということもない、しかし連なることによって増幅される不安や怒りの感情を淡々としたタッチで描き続ける文体が、かえって主人公の抑圧された狂気を際立たせる。「言葉による表現とは何か」を深く問い掛ける一作。

小川 次郎(建築学科)

『罪と罰』 ドストエフスキー/著 江川 卓/訳 岩波書店/刊

983
D 88
1

配架場所
2階文庫・新書

貧しい大学生ラスコーリニコフは、「非凡人」は全体の幸福のためなら「法を踏み越える権利をもつ」という考えに基づき、高利貸しの老婆と偶然居合わせた老婆の妹を殺してしまいます。はたして目的は手段を正当化することができるのでしょうか。犯行後、ラスコーリニコフは罪を犯したことへの恐怖と孤独を感じ始め、罪の意識に苛まれます。彼はほんとうの意味で「罪」を悔いているのでしょうか。ドストエフスキーが描いている「罪」とはいったい何でしょうか。

廣田 純子(共通教育系・英語)

『ロックの歴史』 中山 康樹/著 講談社/刊

081
Ks
2270

配架場所
2階文庫・新書

おそらく今の日本である一場を熱狂で最高に盛り上げるとしたら、音楽ならば何といってもロック。ロックの歴史を語るならビル・ヘイリーの「ロック・アラウンド・ザ・ワールド」辺りから始めるのが常道だが、本書ではいきなり、「エルヴィス・プレスリーの限界」ときたもんだ。締めは1992年のマディソン・スクウェア・ガーデンにおける、ホプ・ディランデビュー30周年コンサート。これをロックのひとつの到達点を位置づける。首肯する。ロックは今や教養である。教養書を読むつもりで本書を手にとってみよう。

匿名希望

LCセンターからのお知らせ

1階学習コーナーPCが新しくなりました！



ディスプレイ体型となり、机の上がスッキリ！画面も大きく見やすくなり、レポート作成や調べものもスイスイ進みます。

OSはWindows8.1を採用。さらに、タッチパネルにより、直感的な操作ができるようになりました。

学内ActiveMailのID・パスワードでのログイン、データの印刷方法などは、従来通り。使い慣れた環境でご利用いただけます。

導入台数：34台

主なソフト：Office2013



※学習コーナーPCではVODをご覧になれません。視聴の際は、映像学習コーナーをご利用ください。

特集展示「学習応援フェア」

秋学期が始まり、「いまさら聞けない・・・」「大切なことなのに忘れてしまった！」なんて方、いらっしゃいませんか？わかりやすく説明されている本で、見直してみましよう！

展示期間：9/24(水)～10/25(土)

「先生と先輩がすすめる本」第2弾

今回の250文字ブックレビューの紹介図書や先輩のおススメ本を展示。あの先生はどんな本を読んでいるの？気になった本を読んでみてください。

展示期間：10/1(水)～10/31(金)

貸出ランキング

集計期間：2014年4月1日～2014年9月30日

- | | |
|--------------------------------------|------|
| 1.系統絶縁論（電気・電子工学大系；64）/河野照哉著 コロナ社 | (5回) |
| 2.高電圧工学（大学電気電子工学シリーズ）/大木正路著 槇書店 | (4回) |
| 2.住むための建築計画/佐々木誠、篠崎正彦、田中友章、藤岡泰寛著 彰国社 | (4回) |
| 2.1Q84 a novel book1/村上春樹著 新潮社 | (4回) |

新着DVD（9月）

※VOD対応・非対応にご注意下さい。

■ナイトミュージアム1.2 ■ライフ・イズ・ビューティフル

アルバイト院生の声

LCセンター
利用のコツ
教えます！

機械システム工学専攻 1年
高草木 桂介(土曜日担当)

LCセンターに自分の専門書が無いと思っているあなた、OPAC（蔵書検索）でまずは探してみてください。それでも見つからないようでしたら、2階カウンターで新しく買ってもらったり、他大学から取り寄せをすることができます。私も沢山本を頼んでいるので気になることがあれば気軽に相談してください。



『青塔』秋号を発行しました。

秋号は、大学生活や研究テーマ、趣味など、新任の先生方を中心にご寄稿いただきました。LCセンター内で配布しています。ご自由にお持ちください。



この表紙が
目印です！

日本工業大学LCセンターニュースレター「息抜きの散歩道」第2号 発行日/2014年10月1日

編集・発行/日本工業大学LCセンター 〒345-8501埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1 <http://lib.nit.ac.jp>